

第2回北海道衛星データ利用研究会
～衛星測位システムの活用～

H29. 11

先月10日に準天頂衛星「みちびき」4号機が打ち上げられ、これにより来年度から我が国で高精度な測位が可能となります。これまでもGPS等を利用した衛星測位サービスは行われていますが、今後はセンチメートルレベルの精度の衛星測位が実現します。

衛星測位のサービス環境を劇的に進化させる「みちびき」により、さまざまな分野での活用が期待されています。車の運転支援や自動運転、農業機械の自動走行、土木工事における情報化、あるいは観光情報やこども・高齢者の見守りサービスなど、新たな活用が始まっています。

北海道における高精度の衛星測位を利用したビジネスやサービスの創出を図るため、新たな取組に関心のある事業者の方を対象に、衛星測位に関する最新の動向や活用事例を紹介し、新たなサービス等の創出に向けた情報交換を目的とした研究会を開催します。

1. 開催日時 平成29年11月20日(月) 14時～16時30分
2. 場所 TKP札幌カンファレンスセンター赤れんが前 はまなす
(札幌市中央区北4条西6丁目1番地 毎日札幌会館5階)
3. 主催 北海道
4. 協力 一般社団法人 北海道オープンデータ推進協議会、
No Maps 実行委員会
一般社団法人 北海道産学官研究フォーラム
NPO法人 Digital 北海道研究会
北海道スペースポート研究会
5. プログラム
 - (1) 衛星測位システムについて
経済産業省宇宙産業室 室長補佐 山崎 秀人 氏
 - (2) 衛星測位システムの活用事例の紹介
 - ① ロボット農機の現状と普及に向けた新たなニーズ
北海道大学大学院農学研究院 教授 野口 伸 氏
 - ② 安全運転支援・自動走行など高精度測位ソリューション
三菱電機(株) 電子システム事業本部
高精度測位事業推進部技術グループ
担当部長 曾根 久雄 氏
 - ③ 高精度測位技術と高度ウェアラブルデバイス技術を活用した
インバウンド観光ソリューション「ナビチャリ」など活用事例
(株)フォルテ 代表取締役 葛西 純 氏
 - (3) 質疑応答・情報交換
6. 定員等 参加無料、定員は100名程度
お申し込みは11月16日(木)までにメールでお願いします。

メールアドレス : sogo.kagi1@pref.hokkaido.lg.jp

①お名前、②会社・団体等の名称、③所属・役職、④連絡先(電話、メールアドレス)をお知らせください。